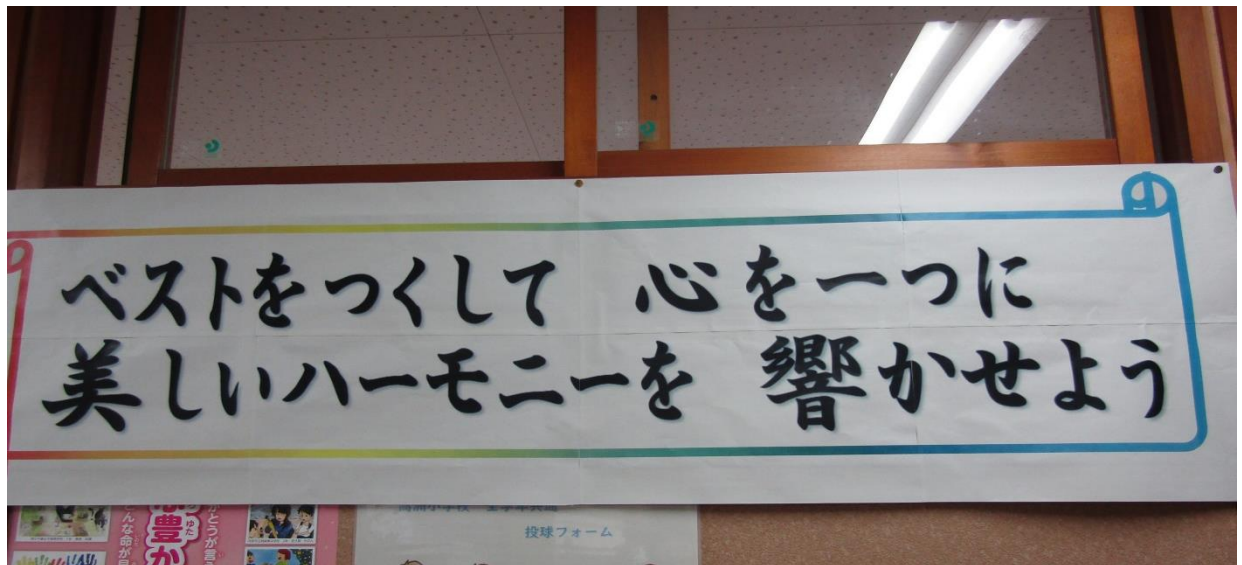


5年生の音楽（合唱を作り上げるための心構え・テーマ作りの学習）

5年生のスローガンを紹介します。

話し合いをリードしてきた各クラス実行委員の代表のみなさんに話を聞きました。



5年1組 N・Dさん

ベストをつくしての所にこだわりました。「ベストをつくして」は、歌以外でもつかえる言葉だと思うし、みんなでベストをつくせば、きっときいてくれている人にも思いが伝わると思ったので、ベストをつくしてを入れました。

5年2組 I・Mさん

みんなで心を一つにしっかり歌い、聞く人にひびかせたいと思い、スローガンを決めました。

5年3組 H・Kさん

「ベストをつくして」という言葉は、音楽面だけでなく、いろいろな面でも言える言葉であり、「響かせよう」では、ホールだけでなく聞く人や自分たちの心にも響かせたいと思い、きめました。

代表のみなさん、ありがとうございました。5年生一人一人の思いが結集したのだということがよくわかりました。コロナが収束し、心を合わせて歌える日が来ることを願ってやみません。

各学年・学級の様子（6年生）



6年生は、1学期に制作した粘土工作「12年後の自分」を展示し、「鑑賞」をおこなっていました。

各々細かい部分にまで細工を施し、丁寧な作りになっています。

友だちの作品を見て、参考にしたいところや自分とは違う表現方法などを見つけます。

各学年・学級の様子（おおぞら学級・4年生書写）



書写の学習は、準備や後片付けが大変です。また、墨汁や筆の扱いにも気をつけなければいけません。

おおぞら学級の子どもたちも4年生も、集中して取り組んでいます。

1学期より筆の運びやとめ・はね・はらいなども上手になってきています。

姿勢よく、お手本をしっかりと見ながら書いている姿は、気持ちのよいものです。

各学年・学級の様子（次ページは、6年生音楽です）



音楽の学習は、たくさんの工夫をしながらおこなっています。
合奏の練習では、場所を3ヶ所に分けたり、タブレット内の鍵盤を用いて練習したりと、今できることを皆が協力してやっています。